



広報

No.258

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成5年6月末現在)

世帯数	8,401人
人口	27,144人
男	13,877人
女	13,267人

6月の人口移動

出生 24件	死亡 13件
転入 79件	転出 81件
婚姻 16件	離婚 3件

編集・発行/西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷/(協)丸正印刷



として保存すると便利です

平年アピール（抜粋）

(関連2頁)

「…本町は、世界平和を求める町民の意志を表明した非核反戦平和都市宣言の精神に基づき、日本国憲法の基本理念である恒久平和の実現に努めるとともに、町民が平和で安全な環境のもとに、人間としての基本的な権利が尊重され、豊かな生活が築ける社会の実現をめざして平和条例を制定した。これにより平和の尊さを後世に伝えることは私たち町民の使命であり、あの悲惨な沖縄戦を二度と繰り返させてはならない。…」

平成5年6月23日

第三回 西原町平和駅伝

21世紀を創造する人間性豊かな「文教のまち西原」

“たすき”に反戦平和の願いをこめて

うーとー
とう

町では、六月二十三日を『反戦平和を希求する日』として位置づけ、平和の尊さを語り継ごうと平和駅伝を開催しました。

町は、六月二十三

日午後、西原の塔をスタート・ゴールとする「第三回町平和駅伝」を開催しました。

これは、六月二十

三日を単なる「慰霊の日」の休日止めず「反戦平和を希求する日」として位置づけ、広く町民とともに反戦平和を内外へアピールすること

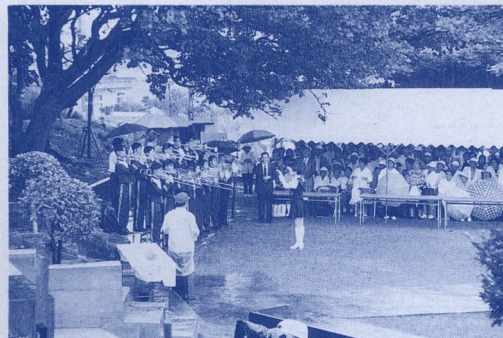
隊の奏でるメロディーが流れるなか、関係者代表による「平和モニュメント」の除幕

第三回町平和駅伝開催

が行われました。

この平和モニュメントは、高さが七メートル、反戦平和のシンボル「ハト」をデザインしたもの。友愛・平和を表す「球」と町章、「命どう宝」の銘文の三つの部分で構成されている。

ひきつづいて、平和駅伝の開会式が行われ、小学生男女各一名の献花、城間光雄町議会議員長の開会のあいさつ後、平安恒政町平和駅伝実行委員長が「平和の尊さを訴え、語



トランペットのメロディーが流れるなか
除幕式が行われた



平安町長の合図で一斉に走り出す

り継いでいくことは、私たちの使命です。恒久平和の実現には、地味でも継続していく姿勢が大事」とあいさつしました。



走らなくても応援で参加
平和を願う気持ちは同じ

われました。

参加チームは、各行政区や町婦人連合会、町内事業所など全部で二十六チームを数え、これまでで最多の参加数となった。

一チームは十二人で編成され、内訳は、小学生・中学生・高校生男女各一人と一般(男三人・女一人)、婦人、壮年が各一人。町内十二区間、十三・二キロメートルを「平和は人類の願い」と記されたたすきを掛けて、約三百十人が走り継いだ。



ゴールはもうすぐ

明るく平和な社会をつくろう

6月28日午後、町社会福祉センターで、平成5年度町更生保護婦人会（玉城俊子会長）の総会が開催されました。

総会では、平成4年度の事業報告と決算報告、平成5年度の事業計画や予算案等が審議され、原案どおり承認可決されました。

今後は、広報誌の発刊や施設慰問等を行う予定。

更生保護婦人会は、罪を犯した人や非行にはした少年の立ち直りを助け、犯罪や非行のない明るい社会をつくろうとする婦人ボランティアの団体で、主な活動として①犯罪・非行予防活動の実施②更生保護会に対する援助③矯正施設収容者やその家族に対する援助などがあります。

なお、平成5年度町更生保護婦人会の役員（任期は2年）は、次のとおり（敬称略）。

平成5年度 役員名

役 職	氏 名	住 所	電 話
会 長	宮 城 幸 子	棚原129	945-7503
副会長	新 垣 秀 子	我謝72	945-9682
事務局	屋 良 松 枝	上原260-2	945-4119
監 事	小 川 貞 子	我謝695	945-8046
〃	宮 平 苗 子	与那城334	945-3822
理 事	平 良 梅 子	我謝636	945-2450
〃	平 敷 りつ子	我謝194	945-2103
〃	宮 平 春 子	与那城248	945-8461
〃	仲宗根 史 子	翁長224	945-4026
〃	玉 城 俊 子	与那城84-4	945-3490



町老人クラブ連合会（呉屋安信会長）と町教育委員会の共催で、平成5年度文教大学開講式が、七月三日午前、町社会福祉センターで行われました。

文教大学が開学

町老連と町教育委員会が共催

機会を提供することと地域相互の交流ができる明るい学級づくりを目的とするもの。開講式と第一回目の講義には、約九十人の六十才以上の

した。

これは、高齢者自らが学び、総合的な地域社会参画への活力ある資質を養う「高齢者生きがいがづくり」のための学習

学生たちが参加、生涯学習への意欲をみせた。第一回目の講師には、仲本興真（県レクリエーション協会会長）先生が招かれ、「若くは

この意欲をみせた。第一回目の講師には、仲本興真（県レクリエーション協会会長）先生が招かれ、「若くは

の意欲をみせた。第一回目の講師には、仲本興真（県レクリエーション協会会長）先生が招かれ、「若くは

つらつ生涯学習」について講義。講話の中で仲本先生は三つの「ちえん」（地縁、血縁、知縁の語呂あわせ）の重要性や三つの趣味（ひとりでき、みんなでできる、長く続けられる）を持つことなどについて、身ぶりや方言を交えて話されました。

文教大学は、十一月十八日の閉講式まで十七回開かれ、大極拳やベタンク、琉球太田焼、高齢者の栄養学、ファッション等さまざまな分野についての学習を予定している。

九月から土曜閉庁

六月定例議会終わる

平成五年第四回町議会定例会が六月二十四日から三十日まで七日間の会期で開かれ、町当局から提案された議案九件、決議一件、報告一件、承認一件、同意一件が全て原案どおり可決承認された。

なお、今回可

決された主な議案は①町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例について②町の休日定める条例の一部を改正する条例について③町職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例について④町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について⑤平成五年度町国民健康保険特別会計補正予算について⑥平成五年度町老人保健特別会計補正予算について⑦平成五年度町土地地区画整理事業特別会計補正予算について⑧平成五年度町一般会計補正予算について⑨専決処分事項の指定について等である。可決された今回の議案の中には、九月から実施される町役場が土曜閉庁（毎週土曜日が休み）になることが含まれている。

また、固定資産評価員に、城間正一氏（字翁長六百十六番地の一）が同意された。



使おう 広めよう 県産品

県産品使用奨励キャンペーンキャラバン隊一行28名が、7月8日午後、町役場を訪れた。

これは、7月の1ヵ月間展開される93県産品奨励月間事業の一環として行われるもので、県下53市町村と51農業協同組合を要請行脚の予定。

キャラバン隊の要請に対し、平安恒政町長は「公共工事の発注の際は、県産品愛用を配慮している。また、県産品優先使用都市宣言なども検討中。足腰の強い地場産業育成につながるので、県内企業には今後の精進をお願いしたい」と述べた。



ナイス トゥ ミーチュウ

6月28日午前、ハワイ沖縄県人会リーダー研修員の一人として来沖中のマイルズ・カネシロさん(3世我謝出身)とシドニー・コバシガワさん(3世兼久出身)の二人が平安町長を表敬訪問した。

ハワイ県人会リーダー研修とは、在ハワイ県系人が(祖)父母等の故郷の文化、経済等を学ぶことにより、自らのルーツを知り、ハワイと沖縄の絆を深め、県人会のリーダーを育成しようとするもので、本県各地を視察研修するもの。

太鼓、三味線が好きというマイルズさん。来沖3回目で、日本語が達者なシドニーさん。

あいさつの中で平安町長は「みなさんのような若い世代の人々が交流することで、ハワイと沖縄の絆がますます強くなることを期待します」と激励しました。

2人は、このあと町内の酒造所などを見学しました。



町青少協総会を開催

町青少年健全育成協議会(平安恒政会長)は、6月21日午後、町役場2階会議室で平成5年度総会を開催しました。

あいさつの中で平安会長は「夜型社会、非行の低年齢化、凶悪化など、子どもたちを取りまく環境はますます予断を許さないものとなっている。幼児教育にも力を入れて、子どもたちの健全な育成を図っていこう」と述べました。

また、新垣佳宏浦添警察署長は「今年から防犯部門と刑事・暴力団部門に分けて、特に力をいれている。なお一層のご協力をお願いします」とあいさつ。

今後は、夜間巡回指導の実施やチラシ等による啓発をすすめるほか、新しく「少年・少女スポーツ祭り」等を実施していく。



環境美化で住みよい町に

明るく住みよい町づくりを推進するため、町では7月14日を「道路排水愛護デー」と設定し、町内の主要道路や河川、海浜等を中心に、共同清掃作業を実施しました。

これは、全ての町民及び事業所が自分たちの地域の環境美化に関心を持ち、道路、排水、海岸等の共同清掃作業を行うことにより、「道路、排水愛護の心」・「河川、海岸愛護の心」を高めることを目的として行われ、今回で12回目。

午前9時から行われた共同清掃作業には、平安恒政町長を先頭に町内事業者や名種団体、町民及び役場職員らが参加、町内4ヵ所を約400人が、手にカマや草刈り機、チリ袋などを持って、強い日差しの中、汗を流しました。

なお、各自治会でも環境月間の一環として6月から7月にかけて清掃作業が実施された。



町シルバー人材センター設立準備協議会委員の委嘱状交付の模様

高齢者の豊かな知識・ 技能を生かそう

町シルバー人材センター設立に向けて

町シルバー人材センター設立に向けて、町シルバー人材センター設立準備協議会委員の委嘱状交付式及び第一回設立準備協議会が、七月八日午後、町役場二階議会委員会室で開かれた。

委嘱状交付式のあと、準備経過報告がなされ、ひきつづき第一回設立準備協議会が開催された。

シルバー人材センターは、高齢者のこれまで培われてきた技術、人生経験を生かす場として、また生きがい対策として設立されるもの。

第一回設立準備協議会では

名称について

「西原町シルバー人材センター」

に決定。今後は、

センターの設立に向けて基本的な必要事項等を

検討するため、

沖縄市や浦添市の

シルバー人材

センター視察な

どを行っていく。

なお、委嘱さ

れた協議会委員

は次のとおり。(敬称略)。

▽平良梅子、城間期一、呉屋安信、呉屋定子、呉屋實、糸数昌也、宮平正輝、奥那嶺絹子、呉屋厚雄、小川良夫、比嘉貞宗

六月二十七日から小波津団地内で、資源ゴミ回収がスタートしました。

毎月第四日曜日に、リサイクル推進委員と各班四名〜六名で構成するグループが当番

資源ゴミ回収で地域活性化

エプロン通信員 喜名 京子

制を組み、年間を通して実施していきます。

リサイクル・ステーション

が、団地の自治会事務所をはじめ、一班から四班までのそれぞれ所定の場所に設置され

ました。これは、各家庭で出されるゴミのうち、リサイクルできるものを集めて置く場所です。

各班の当番の方がステーションに集まって、古新聞やチ

ーションをより深める手段の一つとして、また、団地内の環境美化のため、リサイクル運動が一步一步着実に進んでいます。

「老いも若きも、明るく楽

リサイクル・ワンポイント

〈空きびん〉

1. 無色透明、茶、緑、青に分ける。
2. 中身を出して、中をよく洗う。
3. 異物を取り除く。

〈アルミ缶〉

1. 中身を洗う。
2. 異物を取り除く。

※再生に必要なエネルギーは、原料からつくる場合のわずか3%。

ラシ等を手際よく紐で縛ったり、アルミ缶や空きビンの分別作業を行います。

「西原町ごみの減量化等推進地区」に指定された小波津団地では、地域のコミュニケ

しく集い、わが団地をごみのないクリーンな地域にしようという一人ひとりの気持ちと協力で、息の長い運動となっていくことと思います。

限りある水資源 節水に協力しましょう

西原東小で初の校内キャンプ

三学年の父母と児童がいつもに素晴らしい思い出をつくらう——と、西原東小学校三学年の父母と児童による初めての校内キャンプが、七

月三日の午後から西原東小学校で行われた。

これは、子どもたちが生活の大部分を過ごしている学校で、父母と一泊することによ



仮装大会から

町役場は9月から 毎週土曜日が休みになります。

町役場では、これまで第2と第4土曜日が閉庁でしたが、9月からは毎週土曜日が閉庁になります。

「例えば」

1993 9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	④
⑤	6	7	8	9	10	⑪
⑫	13	14	15	16	17	⑬
⑭	19	20	21	22	23	⑮
⑯	26	27	28	29	30	

ただし、次の町の機関につきましては、下記のとおり業務を行います。

▶今までどおり第2土曜日が休業日

町立小中学校、幼稚園

▶今までどおり業務を行う機関

町立西原保育所・坂田保育所・児童館

町立中央公民館・町民体育館・陸上競技場

町民皆様のご理解とご協力をお願いします。

※詳しくは、西原町役場総務課(☎945-5011)まで、お問い合わせ下さい。



親子でつくるカレーはきっとおいしい!

早速、慣れない手つきで野菜を切ったり、米を磨いだり、と下準備。炊飯とカレーの煮込みは父母が中庭で行うなど協力分担した。

また、体育館で、児童によ



審査員も仮装して(?)



子どもたちより父母の方が楽しそう

る仮装大会、父母も一緒になつてのじゃんけんゲーム、親子ダンスなどが行われた。夕食後は、校内探検で肝だめしをしたり、映画鑑賞をするなど、学校で一泊できるとあって、夜遅くまで楽しんだ。

「第21回町老人クラブ大会」 地域の担い手として 新たな活動の展開を

町老人クラブ連合会（呉屋安信会長）は、六月三十日午後、町中央公民館で、第二十一回町老人クラブ大会を開催しました。

呉屋会長はあいさつの中で「高齢化社会を迎えつつある今日、地域社会を支える一助となるような社会的使命と責任が、私たちにも求められている。地域の担い手としての自覚を持って活動していこう」と述べました。

あいさつの後、功労者等に表彰状や感謝状の贈呈が行われました。



来賓あいさつの中で平安恒政町長は「町では、老人保健福祉計画の策定やシルバー人材センターの設立準備を進めており、町民が豊かな老後を過ごすための手伝いをしていきたい」と述べました。その他、中老連会長や町議会議長町社協会長等の来賓祝辞が述べられた後、平成四年度の事業報告や監査報告、今年度事

業計画や予算報告が原案どおり承認可決されました。ひきつづき、天願勇ハートライフ病院院長の「高齢者の健康維持について」と題する記念講演があり、参加者は熱心にメモを取っていました。さらに有志による余興が行われ、大会は盛会裡に幕を閉じました。

町婦連会員研修会開催

〈男性の意識改革が必要〉
〈食物アレルギーを学習〉



町の女性行政を語る 平安恒政町長

婦人の地位向上と家族の健康について学ぼうと、町婦人連合会（興那嶺絹子会長）主催、会員研修会が7月13日午後、町中央公民館で開かれました。

これは、町の女性行政と小児アレルギーの講話の中から、婦人自らが進んで学習することを目的に全会員を対象に行ったもの。

研修会前半では「女性行政を語る」と題し、平安恒政町長が講話し、西原町女性行動計画（さわふじプラン）について説明。会員の積極的な社会参加と『さわふじプラン』の推進を呼びかけました。最後に平安町長は「男性の意識を改革することが一番大切です」と話しました。

後半は「アレルギーの最近情報」と題し、玉那覇康一郎さん（ハートライフ病院小児科医師）が講話。現代の食生活と食物アレルギーについてスライドを通して説明しました。

約120人の会員らがメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。

本場の 空手道を論文に

ドイツのチュービンゲン大学の大学院生ハイコ・ビット



マンさんが、本場の空手道を博士論文のテーマにするため、七月六日、来沖した。約一週間滞在し、空手道の歴史や礼儀、その背景となる沖縄やアジアの文化、思想などを学ぶ予定。

滞在中は、本町字兼久在の城間道場（城間清吉館長）で宿泊、「空手道を学ぶには絶好の場所」（ハイコさんの弁で、外間哲弘氏（沖縄剛柔流拳志会空手道・古武道総本部会長）に師事する。

9月から、町行場は毎週土曜日が休みになります

児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者の皆さまへ

平成5年度児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当 所得状況届について (お知らせ)

児童扶養手当及び特別児童扶養手当受給者の皆さまは、毎年一回現届届又は所得状況を提出することになっております。

この届は、受給者の前年の所得の状況、養育の状況等について確認するためのものです。もし、この届を出さないとひきつづいて受給資格があっても8月以降の手当の支給を受けることができなくなりますので必ず提出して下さい。

受付期間 平成5年8月11日(水)～8月18日(水)

午前9時～午後4時 (但し、14(土)・15日(日)を除く)

受付場所 西 原 町 役 場

水道庁舎 2階 教育相談室

※ 尚、詳しいことは西原町役場福祉課までお問合せ下さい。

電話 945-5311 (内線121)

お知らせ
でーびる



案内・募集

寄付・香典返し

(ありがとうございました)

▽字翁長八十八番地、糸数盛昌さん(沖縄硬軟流空手道盛武館館長)は、創立四十五周年空手道古武道演武大会記念として町人材育成会へ十万円
▽字千原二百五十四番地の一、下條常延さんは、故父下地良正さんの香典返しとして町社協へ五万円

おわびと訂正

先月号の『慰霊の日』を考える契機に」の文中で、「平安悟政委員長」は「平安恒政委員長」の誤りでしたので、おわびして訂正します。

「七月行事・祭事予定表」中で、七月五日の「二歳児健診」、七月二十二日の「町民公民館」は、それぞれ「三歳児健診」と「中央公民館」の誤りでした。おわびして訂正します。

身元確認強調月間実施中

行方不明者をさがす相談所開設

期 間 (8月1日～8月31日)

場 所 警察本部鑑識課

TEL 862-0110

浦添警察署

TEL 875-0110

内線 234

相談事項

- ① 家出その他の理由で行方不明の人
- ② 音信不通で生死がわからない人

お願い

- お心あたりの方はお気軽に—
- 無縁仏の身元確認にご協力を—

“町民のみなさん、ぜひご参加下さい” 「シルバーサミット」開催要綱

1. 趣 旨

急速に変貌する社会経済情勢を背景に、多極分散型国土の形成や本格化する国際化、高度情報化、長寿社会への対応など、多岐に亘る行政上の課題を抱える中で、地方自治体の使命はますます重大になってきている。

特に、わが国における高齢化の急速な進行は、世界に類を見ないものがあり、21世紀には、4人に1人が65歳以上の高齢者という本格的な高齢社会が到来し、社会構造や社会環境、経済生活等に大きな影響を及ぼすものと予測されている。

このような高齢社会に向けて、町民全てが生涯を通して、心豊かに安心して、健やかな生活を営むことができるよう長期的な展望に立った総合的、体系的な各種施策の確立が求められている。

このような観点から高齢社会に対応すべき福祉、保健、医療、住環境、生きがいなどの問題について、県内各地の代表の出席の下に、町民一人ひとりが意見交換や交流を深める中で、21世紀に向けた新しいシルバー像を模索する機会にするとともに今後の老人福祉施策の確立に供することを目的にシルバーサミットを開催する。

2. テーマ

新しいシルバー像をもとめて
語やびら ^{うまんちゅ} 御万人のために

(順不同)

3. スローガン「築こう心豊かな長寿社会!!」

4. 日 時 平成5年9月4日(土) 13時30分

5. 場 所 西原町中央公民館大ホール

6. 主 催 西原町

7. 後 援
○沖縄県老人クラブ連合会 ○中部地区老人クラブ連合会 ○西原町老人クラブ連合会 ○西原町社会福祉協議会 ○西原町教育委員会
○西原町民生委員児童委員協議会 ○西原町婦人連合会 ○西原町商工会 ○西原町文化協会
○西原町心身障害児(者)を育てる会 ○西原町身体障害者協会 ○西原町母子寡婦福祉会
○西原町更生保護婦人会 ○西原町区長会
○西原ライオンズクラブ ○社会福祉法人がじゅまる会特別養護老人ホーム守礼の里○精神薄弱者更生施設愛泉園 ○老人保健施設池田苑

8. 協 賛

○(株)琉球新報 ○沖縄テレビ放送(株) ○(株)ラジオ沖縄 ○中部広域市町村圏事務組合(順不同)

9. 出席者

各地区老人クラブ連合会(北部地区、中頭地区、那覇地区、宮古地区、八重山地区 以上6地区)から推薦された1名(計6名)、西原町老人クラブ連合会代表1名 以上計7名

10. 記念講演

講師 北 島 角 子

11. 助 言 者

宮 城 初 枝(老人保健施設 池田苑 理事)
西 表 孫 称(沖縄女子短期大学教授)
平 安 恒 政(西原町長)

12. 運 営

「シルバーサミット運営要領」を基本に西原町文化広報課及び福祉課が運営にあたる。

「シルバーサミット」プログラム

総司会 上間 明

13:30(20分)	1. アトラクション ファッションショー(町老人クラブ連合会)	講師 北 島 角 子
13:50(3分)	2. 開会のあいさつ 西原町老人クラブ連合会会長 呉屋安信	【休 憩】 コーディネーター 屋良悦子(ラジオ沖縄アナウンサー)
13:53(5分)	3. 主催者あいさつ 西原町長 平安恒政	14:53(60分) 6. 意見発表 テーマ:「新しいシルバー像をもとめて」
13:58(10分)	4. 来賓あいさつ 沖縄県知事 大田 昌秀 沖縄県老人クラブ連合会会長 儀間仁徳	15:53(70分) 7. ディスカッション、フロア討議
14:08(40分)	5. 記念講演「シルバー人生を楽しく過ごすために」	17:03(3分) 8. シルバーサミット共同宣言
		17:06(3分) 9. 感謝状贈呈
		17:09(3分) 10. 閉会のあいさつ 西原町助役 小川 良夫

無料

**交通事故
ご相談**

●電話のご相談もお受けします

☎098-868-8950(直通)

相談日: 月曜から金曜午前9時半~12時
午後1時~4時40分(祝祭日を除く)

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます

◎弁護士相談日: 毎月第3金曜日午後1時~4時

社団法人 日本損害保険協会

沖縄自動車保険請求相談センター

那覇市松山1-1-19 安田生命那覇ビル6階 自算会沖縄調査事務所内 ☎098-861-1137

平成5年度 学生募集案内

＜海上保安大学校・海上保安学校＞

項 目	区 分	海上保安大学校学生	海上保安学校学生
受 付 期 間		9月2日~9月14日	8月20日~9月22日
第1次試験日		11月6日・7日	10月3日

※なお、詳しくは

第十一管区海上保安本部人事課

☎866-0083
(内 213)

シルバーサミットは9月4日13時30分 町中央公民館(主催 西原町)

8月(AUG.)行事・祭事予定

- 1日(日) ○各区対抗ボーリング大会(町体協)
- 4日(水) ○心配ごと相談 14:00 社会福祉センター(11日、18日、25日)
- 5日(木) ○親子平和使節団の派遣(広島市、～8日まで)
○母親学級 13:30 中央公民館
- 6日(金) ○三歳児健診 13:30～14:15 社会福祉センター
○食事サービス 10:00 社会福祉センター
- 8日(日) ○乳児一般健診 9:00～10:30、13:00～14:30 中央公民館
- 12日(木) ○1歳半健診 13:30～14:15 中央公民館
- 13日(金) ○第6回親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー 8:30 中央公民館
○母親学級 13:30 社会福祉センター
- 14日(土) ○第21回 中頭郡夏季大会(29日まで・町体協)
- 20日(金) ○母親学級 13:30 社会福祉センター

9月(SEP.) (※今月から毎週土曜日は閉庁です。)

- 2日(木) ○法律講座 20:00～22:00 中央公民館
(9日、16日、30日、10月7日、14日、21日、28日)
- 4日(土) ○シルバーサミット 13:30 中央公民館
○町役場閉庁(11日、18日、25日)
- 7日(火) ○話し方講座 20:00～22:00 中央公民館
(14日、21日、28日、10月5日～)
- 8日(水) ○離乳食実習 13:30 中央公民館
- 9日(木) ○1歳半健診 13:30～14:15 中央公民館
- 11日(土) ○町役場閉庁(18日、25日)
○読み聞かせの会 10:00～12:00 中央公民館
- 13日(月) ○絵本づくり講座 10:00～12:00 中央公民館
(20日、27日、10月4日～)

※都合により日程を変更することがあります。

商業登記制度100周年について

商業登記制度は、明治26年7月1日に創設されて以来、平成5年7月1日をもって「100周年」を迎えることになりました。

商業登記は、会社その他の商人に関する一定の事項を商業登記簿に記載し、これを一般に公示して会社その他の商人と取引する相手方が不測の損害を被ることのないように取引の安全と円滑を図り、あわせて商人自身の信用を保持する制度です。

ところで、会社登記の一端に触れますと、新たに会社を設立する場合、資本の額が、株式会社にあつては1,000万円、有限会社にあつては300万円を下る設立登記の申請はできません。また、現に存在する会社で、その資本金がこの最低資本額に満たない会社は、平成8年4月1日までに資本金を最低資本の額以上に増資の登記をしなければ解散したものとみなされます。

なお、商業登記は、登記原因が発生してから一定の期間内に登記をすべき旨が定められておりますから注意しましょう。

詳しいことは、お近くの法務局へお気軽に御相談下さい。

那覇地方法務局

那覇市樋川1丁目15番15号 電話 (098)854-7950

刑務官募集のお知らせ

刑務所、少年刑務所又は拘留所に勤務し、被収容者に対し、日常生活の指導、職業訓練の指導、集会やクラブ活動の指導、悩みごとに対する助言指導などを行うとともに、施設の保安警備の任に当たる刑務官を下記のとおり募集しています。

なお、詳しくは、沖縄刑務所庶務課まで問い合わせ願います。

沖縄刑務所

〒901-15

沖縄県島尻郡知念村字具志堅300

電話 098-948-1096 (内線202)

記

1. 受付期間 平成5年8月20日(金)～9月2日(木)
(郵送の場合は、当日消印のあるものまで有効)
2. 受験資格 刑務A: 昭和39年4月2日～
昭和51年4月1日生まれの男子
刑務B: 昭和39年4月2日～
昭和51年4月1日生まれの女子
3. 採用予定数 沖縄地区 約5名
(他地区については、別紙人事院受験案内参照)
4. 試験日 平成5年10月10日(日) 午前9時から
5. 試験場 那覇高等学校

平成5年度 入国警備官募集

— 高校卒業程度 —

▷受付期間◁

8月20日(金)～9月2日(木)

(9月2日消印有効)

▷受験資格

昭和45年4月2日～昭和51年4月1日生まれの者

▷採用予定数◁

約90名

▷試験日・試験科目◁

試験	試験日	試験種目	解答時間
第1次試験	10月3日(日) (9:00～13:35)	教養試験	2時間20分
		作文試験	50分
第2次試験	10月4日(月)	人物試験 身体検査	
		身体測定 体力検査	

入国警備官は……

全国の地方入国管理局・同支局・同出張所、各入国者収容所において次のような業務に従事します。

- 不法入国者や不法残留者などの違反事件の調査
- 収容令書又は退去強制令書を発付された外出人の収捕、収容、護送、送還
- その他

八朔(はつさく)



「はつさく」といえば、一月から五月ごろまで出回る果物の「八朔柑」を思い浮かべる人が多いでしょう。広島県原産で、形は夏ミカンに似ていますが、甘く酸っぱい味は独特です。

「八朔」の「朔」は、ついたちの意。「八朔」は陰暦八月一日のこと。八朔柑はそのころから熟し始めるので、この名がついたといわれます。

八朔はもともと、八月一日にその年の新しい稲穂を贈答して祝った農家の行事で、「田実の節供」とも呼ばれました。

この贈答の風習は、町家でも行われるようになりましたが、武家では天正十八年(一五九〇年)のこの日に、徳川家康が初めて江戸城に入ったところから、元日と同じ重要な式日とされました。大名や旗本が登城して将軍家に祝辞を述べ、「八朔の礼」が行われたのです。

八月一日からは、「道路をまわる月間」と「観光週間」、「水の水資源の大切さを訴える「水の日」」。この現代の八朔を、昔の八朔のように身近な行事の日にした

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう(町民憲章)